



—日進日新—

学校だより

平成30年6月29日

わせた

新宿区立早稲田小学校



思いをつなげるために

副校長 吉田 佳代

梅雨明けが待たれる今日この頃です。早いもので、7月を迎え、いよいよ1学期のまとめの月となります。

先日の学校公開では、総勢1,300名を超える方々にお越しいただきました。子どもたちの頑張りを見ていただき、ありがとうございました。

教員の役割

先日、ある授業を参観していると、こんな場面に出会いました。「〇〇さんが言おうとしているのは、～だと思えます。」上手く発表できずに下を向いてしまった子に対して、すかさず別の子がその思いをつないでいる場面でした。

授業は、教員と子どもとのやり取りだけではありません。ある子が発表したことに対して、「つまり〇〇さんは、どういうことを言っているの?」「例えばどんなことがあるのかな?」と、教員は「抽象」と「具体」を行ったり来たりしながら、子ども同士の思いをつなぐ役割を担っています。そんなやり取りが、子どもたちにとって「語彙力を育てる実りある学び」につながるのだと思います。

「語彙力」を育てるために

しかし、教員が常にその役割を担うことができるとは、限りません。子ども同士で思いをつなげられるようにするため、語彙力を育てることが肝要です。そのための一番の近道は、「読書」です。子どもに本を読んでほしいなら、まず周囲の大人が興味をもって本を読んでいる姿を見せ、いつでも手に取ることができる場所に本を置くのも、一つの手です。

長い夏休みは、普段できないことに挑戦することができる絶好の機会です。親子で同じ本を読んで感想を伝え合うのもよいでしょう。感じたことを伝え合う活動は、子どもの中に湧き上がる「伝えたい!」の気持ちをどんどん育てていくはずです。今年の夏休みは、親子で読書に浸り、「語彙力」をさらに伸ばしてほしいと願っています。

定期健康診断

養護教諭 水野 康子

4月から始まった定期健康診断も終了しました。健康診断の結果は、健康カードに記録し、各家庭に通知しました。保護者の方には、多くの書類への記入や提出にご協力いただき、ありがとうございました。

健康診断の中で、子どもたちの関心が高いのは身長です。人はそれぞれ、伸びる時期が違います。人と比べるのではなく、以前の自分と比べてどのくらい成長したかを見てほしいと思います。また、発育のバランスがどうかも見えてきます。身長の伸びが非常に少なかったり、平均よりかなり低かったり、または体重の増え方が多すぎたり、年齢不相応な早い時期に思春期の体の変化が起きてきたりする場合は、かかりつけ医等に相談することをおすすめします。

身体測定では、上靴を脱いで入室しますが、友達の上靴まで何も言わずにそろえて入室する姿をみることもできました。そして、心臓検診では、脱いだ衣服を丁寧に手早くたたむ様子が見えました。健康診断の中で、普段は気がついていないすてきな姿を見つける事ができました。

「まなぶ喜び」をみつけよう

特別支援教室専門員 寺山 富美子

「算数は得意、でも国語は苦手」「発表や音読は上手だけれどもノートがうまく書けない」「ひとつひとつの指示ならわかるけれど、重なると混乱してしまう」…得意なこと、苦手なことは一人一人違います。また得意・不得意の差が大きい場合は、その子に合わせた学習方法を見つけたり、様々な場面での対応の仕方を個別に学んだりすることが必要な場合もあります。

まなびの教室は、そうした子どもたちが自分に合った学び方を見つけ、得意な力を伸ばしたり、苦手なことに挑戦したりすることを支援する教室です。本校では、毎週火・水・金にまなび拠点校の鶴巻小学校から巡回指導教員が来校し、担任の先生方と連携をとりながら、児童の個別指導を行っています。

学習でも生活の場面でも「わかる!」「できる!」はとても嬉しいこと。一人一人の「まなぶ喜び」を子どもとともに探し、その子どもが本来もつ力を十分に発揮して楽しい学校生活が送れるようになってほしい…そんな思いをもってまなびの教室一同、日々頑張っております。今後ともどうぞ温かく見守ってください。

「学び合い、絆を深める」

5年1組 西川 勇輝

5年生になって、クラスが変わり、高学年の仲間入りをしてはや3か月が経ちました。学級の雰囲気は明るく、落ち着いて学習に取り組みながらも、元気よく外で遊ぶ子が多いです。クラスの絆を深めるための活動として、係活動を行っています。読み聞かせやお誕生日会など、クラスの絆が深まるために、自分たちで内容を考えて取り組んでいます。これからも、子どもたちの目指すクラスに近づいていけるよう、支援していきたいと思います。

「考えて行動し、学び合い、絆を深める」という担任の願いに、子どもたちは、元気よく応えてくれています。5年生の1年間を終えた4月に、どんな姿の6年生になっているか、今から楽しみです。

「自己肯定感を高める」

5年2組 東 幸恵

今年度から道徳が教科となり、教科書が配られ授業が始まりました。先日、「自分のよさを伸ばすために大切なことは何か」活発な話し合いがなされました。子どもたちが出した結論は「自分を認め、自信もつこと」、「人と比べるのではなく自分自身と戦うこと」、「チャレンジしてみる」、等でした。さて、子どもが自分のよさを伸ばすためには、自己肯定感があることが重要です。しかし、この自己肯定感は一朝一夕では高まりません。そこで、帰りの会では、友達やクラスのよかったところ等を発表しています。互いに友達のよさを認め合いながら、自己肯定感を高められるようにしています。ぜひ、ご家庭でもお子様の自己肯定感を育む声掛けをお願いいたします。

「興味や関心をもつ」

5年3組 遠藤 秀平

現在5年生は総合的な学習の時間で、自分たちでお米を育てる活動をしています。J A山形から種や苗をいただき、6月14日には出前授業にも来ていただいて田植え体験もしました。お米作りの実行委員を中心に、秋にたくさんのお米が収穫できるよう、水の管理を頑張っています。お米を育てるだけでなく、お米について疑問に思ったことやもっと知りたいことを調べる活動もしました。同じ疑問をもった友達とグループになってポスターにまとめて発表をしました。自分が関心をもったことは、字や絵の丁寧さや、記事を書くときの工夫によくあらわれていて感心しました。今後もいろいろなことに興味をもって活動できるようにしていきたいと思います。

7月の生活目標 「友達と仲良くしよう」

生活指導部 水野 康子

「学校が楽しい!」と思う大きな理由に、友達の存在があります。子どもにとって友達との良好な関係は、心身の成長に大きな役割を果たします。時には、友達とけんかをしたり、気まづくなったりすることもあります。それは、人間関係を学ぶ成長の過程で当然のことでもあります。「ありがとう。」や「ごめんね。」「だいじょうぶ?」など、相手を尊重する言葉も大切です。友達と仲良くするとはどういうことなのか、子どもと一緒に考えていきたいと思います。

7月行事予定

1	日		
2	月	朝遊び 委員会活動	SC
3	火	保護者会(134年) 避難訓練	SC
4	水		
5	木	東京都学力調査(5年) 交流給食(幼1) 心の劇場(6年)PM 図書完全返却	SC
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	朝遊び 安全指導 クラブ活動	SC
10	火		SC
11	水		
12	木	なかよしタイム(朝)	SC
13	金		
14	土		
15	日		
16	月	海の日	
17	火	理科実験名人 ブックトーク(5, 6年)	
18	水		
19	木	給食終 女神湖事前検診	SC
20	金	終業式 大掃除	
21	土	夏季休業日始	
22	日		
23	月	夏季水泳指導① 女神湖夏季施設始	
24	火	夏季水泳指導② 放課後学習教室①	
25	水	夏季水泳指導③ 放課後学習教室② 女神湖夏季施設終	
26	木	夏季水泳指導④ 放課後学習教室③	
27	金	夏季水泳指導⑤ 放課後学習教室④	
28	土		
29	日		
30	月	夏季水泳指導⑥	
31	火	夏季水泳指導⑦終	